資料6－2

環境中濃度による詳細評価（一般化学物質）

人健康影響

優先通し番号	物質名称	CAS No	旧指定・二監No	旧三監No	生分解性	有害性クラス	有害性クラス根拠	化審法届出		モニタリング濃度に基づく評価					摂取量内訳						モニタリング濃度															
								今回の優先度	暴露クラス	判定	HQ	D値 [mg/kg/day]	D値根拠	摂取量 [mg/kg/day]	直近5年(平成21～25年度)モニタリングに基づく媒体別摂取量 ※同じ媒体での複数の測定結果がある場合は、最大値を用いて摂取量を計算						直近5年(平成21～25年度)の大気モニタリング最大濃度				直近5年(平成21～25年度)の水質モニタリング最大濃度										直近5年(平成21～25年度)の生物モニタリング最大濃度	
															大気モニタリングに基づく最大摂取量		水質モニタリングに基づく最大摂取量		魚類モニタリングに基づく最大摂取量		化学物質環境実態調査（エコ調査）[mg/m3]	年度	有害大気汚染物質モニタリング調査(有害大気) [mg/m3]	年度	化学物質環境実態調査(エコ調査)[mg/L]	年度	要調査項目 [mg/L]	年度	要監視項目[mg/L]	年度	健康項目 [mg/L]	年度	化学物質環境実態調査（エコ調査） [mg/kg]	年度
	1，1，2，2－テトラクロロエタン	79-34-5	376		難分解性	3	一般	低	5		0.00086	0.028	一般	0.000024	0.000019	有害大気	0.0000048	エコ調査					0.000047	H23fy	0.00012	H24fy										
	1，1－ジクロロエチレン（別名塩化ビニリデン）	75-35-4	378		難分解性	2	一般	中	5		0.24	0.0028	一般	0.00067	0.00067	エコ調査					0.0017	H25fy	0.000085	H21fy												
	1，2，3－トリクロロプロパン	96-18-4	980		難分解性	2	生殖発生	中	5		0.000079	0.3	生殖発生	0.000024	0.000024	エコ調査					0.000059	H21fy	0.000017	H25fy												
	1，3，5，7－テトラアザトリシクロ[3．3．1．1(3，7)]デカン（別名ヘキサメチレンテトラミン）	100-97-0	1097		良分解性	4	一般	低	4		0.24	0.4	一般	0.096			0.096	要調査									2.4	H24fy								
	1，3，5－トリメチルベンゼン	108-67-8			難分解性（デフォルト）	3	一般	低	5		< 0.013	0.0492	一般	< 0.00064	0.00064	有害大気	< 0.0000018	エコ調査					0.0016	H21fy	< 0.000044	H21fy										
	1，3－ジクロロ－2－プロパノール	96-23-1	1059		良分解性	2	一般	中	5		0.00070	0.0021	一般	0.0000015	0.0000015	エコ調査					0.0000037	H23fy														
	2，4－ジ－tert－ブチルフェノール	96-76-4	871	95	難分解性	3	一般	低	5		< 0.00007	0.033	一般	< 0.0000023			< 0.0000023	エコ調査							< 0.000057	H24fy										
	2－エチルヘキサン酸	149-57-5	1037		難分解性	4	生殖発生	中	3		< 0.0016	0.1	生殖発生	< 0.00016	< 0.00016	エコ調査					< 0.00039	H24fy														
	2－ブロペン－1－オール	107-18-6			良分解性	2	一般	中	4		0.00613	0.0032	一般	0.00002	0.000020	エコ調査					0.000049	H23fy														
	2－ブロモプロパン	75-26-3	1012		良分解性	4	生殖発生	低	5		0.00003	0.19	生殖発生	0.0000048	0.0000048	有害大気							0.000012	H24fy												
	2－メチルプロパン－2－オール（別名：tert－ブチルアルコール）	75-65-0	703		難分解性	3	一般	中	3		0.0077	0.012	一般	0.000092			0.000092	エコ調査							0.0023	H25fy										
	N，N－ジシクロヘキシルアミン	101-83-7	1084	275	良分解性	2	一般	中	5		< 0.00108	0.0033	一般	< 0.0000036	< 0.0000036	エコ調査					< 0.000009	H21fy														
	エチレングリコールモノエチルエーテル	110-80-5	1029		良分解性	3	生殖発生	中	3		0.00064	0.046	生殖発生	0.000030	0.00003	有害大気							0.000074	H23fy												
	クロロ（ジフルオロ）メタン	75-45-6			難分解性	2	一般	中	4		0.4	0.0025	一般	0.001	0.001	有害大気							0.0025	H21fy												
	デカブロモジフェニルエーテル	1163-19-5	429		難分解性	2	一般	中	5		0.96	0.0017	一般	0.0016	0.000000062	エコ調査	0.0016	要調査	0.00000043	エコ調査	0.00000016	H22fy			0.000058	H23fy	0.041	H25fy							0.0005	H23fy
	トリメチルアミン	75-50-3	1017		良分解性	3	一般	低	5		0.051	0.013	一般	0.00068	0.0000043	エコ調査	0.00068	エコ調査			0.000011	H24fy			0.017	H24fy	0.0097	H24fy								
	ブタン－2－オン＝オキシム	96-29-7	679		難分解性	3	一般	中	4		0.0029	0.0067	一般	0.00002			0.000020	エコ調査							0.00049	H22fy										
	ベンズアルデヒド	100-52-7			良分解性	4	一般	低	4		0.00012	1.5	一般	0.00018	0.000176	エコ調査					0.00044	H24fy														
	メタクリル酸メチル	80-62-6	1048		良分解性	4	一般	中	3		0.0022	0.13	一般	0.00029	0.00029	エコ調査							0.00072	H25fy												
	メチル＝ベンゾイミダゾール－2－イルカルバマート（別名カルベンダジム）	10605-21-7	1003	247	難分解性	2	生殖発生	中	5		0.00048	0.01	生殖発生	0.0000048			0.0000048	エコ調査							0.00012	H23fy										
	酢酸2－エトキシエチル（別名エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート）	111-15-9	1042		良分解性	4	一般	中	3		0.00058	0.095	生殖発生	0.000055	0.000055	エコ調査					0.00014	H22fy														

生態影響

優先通し番号	物質名称	CAS No	旧指定・二監No	旧三監No	生分解性	有害性クラス	アミン類	化審法届出		モニタリング濃度に基づく評価					モニタリング濃度				有害性不確実係数積
								今回の優先度	暴露クラス	判定	PEC/PNEC比	PNEC[mg/L]	PNEC根拠	PEC[mg/L]	直近5年(平成21～25年度)の水質モニタリング最大濃度[mg/L]		年度	UFs
	ヒドロキノン（別名ベンゼン－1，4－ジオール）	123-31-9	1072		良分解性	1		中	5	優先相当	1.9	0.00003	藻類慢性毒性値	0.000058	0.000058	エコ調査	H21fy	50
	ベンジル＝アセタート	140-11-4			良分解性	3		中	4		< 0.0009	0.018	魚類慢性毒性値	< 0.000016	< 0.000016	エコ調査	H21fy	50
	酢酸エチル	141-78-6			良分解性	3		中	4		< 0.008	0.048	ミジンコ類慢性毒性値	< 0.00038	< 0.00038	エコ調査	H22fy	50
	トリエチレンテトラミン	112-24-3	982		難分解性	3	アミン類	低	5		0.032	0.019	藻類慢性毒性値	0.0006	0.0006	要調査	H24fy	50
	イソブタノール	78-83-1			良分解性	3		低	5		0.004	0.08	ミジンコ類慢性毒性値	0.00029	0.00029	エコ調査	H23fy	50

人の摂取量は、以下の通り求める。

(人の化学物質の推定一日暴露量[mg/kg/day]) EHE = EXPDW + EXPF + EXPA
(飲料水からの摂取量[mg/kg/day]) EXPDW = Criver_man*INTKDW/BW
(魚介類からの摂取量[mg/kg/day]) EXPF = Cfish*INTKF/(1000*BW)
(大気からの摂取量[mg/kg/day]) EXPA = CA*INTKA/BW
(飲料水中濃度[mg/L]) Criver_man
(魚介類中濃度[mg/kg]) Cfish
(大気中濃度[mg/m3]) CA
(飲料水摂取量[L/day]) INTKDW = 2
(魚介類摂取量[g/day]) INTKF=45.3
(呼吸量[m3/day]) INTKA=20

資料6－2

環境中濃度による詳細評価（新優先評価化学物質）

人健康影響

優先通し番号	物質名称	CAS No	旧指定・二監No	旧三監No	生分解性	有害性クラス	有害性クラス根拠	化審法届出		モニタリング濃度に基づく評価					摂取量内訳			モニタリング濃度																
								今回の優先度	暴露クラス	判定	HQ	D値 [mg/kg/day]	D値根拠	摂取量 [mg/kg/day]	直近5年(平成21～25年度)モニタリングに基づく媒体別摂取量 ※同じ媒体での複数の測定結果がある場合は、最大値を用いて摂取量を計算			直近5年(平成21～25年度)の大気モニタリング最大濃度				直近5年(平成21～25年度)の水質モニタリング最大濃度										直近5年(平成21～25年度)の生物モニタリング最大濃度	
															大気モニタリングに基づく最大摂取量	水質モニタリングに基づく最大摂取量	魚類モニタリングに基づく最大摂取量	化学物質環境実態調査（エコ調査） [mg/m3]	年度	有害大気汚染物質モニタリング調査(有害大気) [mg/m3]	年度	化学物質環境実態調査(エコ調査) [mg/L]	年度	要調査項目 [mg/L]	年度	要監視項目 [mg/L]	年度	健康項目 [mg/L]	年度	化学物質環境実態調査(エコ調査) [mg/kg]	年度
なし																																

生態影響

優先通し番号	物質名称	CAS No	旧指定・二監No	旧三監No	生分解性	有害性クラス	アミン類	化審法届出		モニタリング濃度に基づく評価					モニタリング濃度		有害性不確実係数積
								今回の優先度	暴露クラス	判定	PEC/PNEC比	PNEC[mg/L]	PNEC根拠	PEC[mg/L]	直近5年(平成21～25年度)の水質モニタリング最大濃度 [mg/L]	年度	UFs
なし																	

人の摂取量は、以下の通り求める。

(人の化学物質の推定一日暴露量[mg/kg/day]) EHE = EXPDW + EXPF + EXPA
(飲料水からの摂取量[mg/kg/day]) EXPDW = Criver_man*INTKDW/BW
(魚介類からの摂取量[mg/kg/day]) EXPF = Cfish*INTKF/(1000*BW)
(大気からの摂取量[mg/kg/day]) EXPA = CA*INTKA/BW
(飲料水中濃度[mg/L]) Criver_man
(魚介類中濃度[mg/kg]) Cfish
(大気中濃度[mg/m3]) CA
(飲料水摂取量[L/day]) INTKDW = 2
(魚介類摂取量[g/day]) INTKF=45.3